

シラバス

——平成19年4月——

人間科学編

序 文

このシラバスは本学工学部の授業内容を、具体的に示すものである。シラバスでは授業計画の項で、この授業では何をどこまで教授するのかを、出来るだけ具体的に記述するようにした。その他評価方法や履修上の注意の項などを設けた。これによって、今まで先輩や友達などから伝え聞いていた曖昧な基準などが、かなりはっきりとするはずである。

このシラバスは、学生諸君が使いやすいように、書き方や形式などを十分検討したつもりである。学生諸君の意見を待っている。

また作るに当たっては、多くの時間・労力と費用をかけているので、学生諸君が十分活用されるように願っている。

なお、教科書・参考書の内、図書館に所蔵してある資料については請求番号を記載しています。

平成19年 4 月

九州工業大学工学部

教員編成表

(教員組織順)

学長 下村 輝夫・工学部長 小林 敏弘

講座名	氏名	職名
人間科学		
教育学	東野 充成	講師
政治学	本田 逸夫	教授
経済学	李 友炯	准教授
哲学	中村 雅之	准教授
日本語	アブドゥハン恭子	准教授
英語	村田 忠男	教授
英語	田吹 昌俊	教授
英語	イアン.C.ラックストン	准教授
英語	虹林 慶	准教授
英語	大野瀬津子	講師
英語	八丁 由比	講師
独語	藤澤 正明	教授
独語	岡野 裕司	准教授
独語	今井 敦	准教授
保健体育	橋本 年一	教授
保健体育	鳥井 正史	教授
社会学	井上 寛	教授
歴史学	水井万里子	准教授

目次

I 人間科学基礎科目

1. 人文社会系科目

哲学Ⅰ	1
哲学Ⅰ	1
哲学Ⅰ	2
哲学Ⅱ	2
哲学Ⅱ	3
哲学Ⅱ	3
倫理学Ⅰ	4
倫理学Ⅰ	4
倫理学Ⅱ	5
倫理学Ⅱ	5
歴史学Ⅰ	6
歴史学Ⅰ	6
歴史学Ⅰ	7
歴史学Ⅱ	7
歴史学Ⅱ	8
歴史学Ⅱ	8
文学Ⅰ	9
文学Ⅰ	10
文学Ⅱ	10
文学Ⅱ	11
心理学Ⅰ・Ⅱ	11
心理学Ⅱ	12
教育心理学	12
教育学Ⅰ	13
教育学Ⅰ	13
教育学Ⅱ	14
教育学Ⅱ	14
教育原理	15
教育社会学	15
法学Ⅱ	16
日本国憲法	16
社会学Ⅰ	17
社会学Ⅰ	17
社会学Ⅱ	18
社会学Ⅱ	18
経済学Ⅰ	19
経済学Ⅰ	19
経済学Ⅱ	20
経済学Ⅱ	20
政治学Ⅰ	21
政治学Ⅰ	21
政治学Ⅱ	22
政治学Ⅱ	22
地域研究Ⅰ	23
地域研究Ⅰ	23
地域研究Ⅱ	24
地域研究Ⅱ	24
哲学と現代Ⅰ	25
哲学と現代Ⅱ	25

西洋社会史Ⅰ・Ⅱ	26
日本政治論Ⅰ	26
日本政治論Ⅱ	27
社会システム論Ⅰ	27
社会システム論Ⅱ	28
都市経済学	28
産業と規制の経済学	29

2. 外国語系科目

(1) 英語

英語科目についての全般的説明	30
総合英語AⅠ	31
総合英語BⅠ	32
総合英語BⅠ	32
総合英語BⅠ	32
総合英語BⅠ	33
総合英語BⅠ	33
総合英語C	34
総合英語C	34
総合英語C	35
総合英語C	35
総合英語C	36
総合英語C	36
総合英語C	37
総合英語C	37
上級英語AⅠ	38
上級英語AⅠ	38
上級英語BⅠ	39
上級英語BⅠ	39
上級英語BⅠ	40
上級英語BⅠ	40
上級英語CⅠ	41
技術英語Ⅰ	41
総合英語AⅡ	42
総合英語BⅡ	43
総合英語BⅡ	43
総合英語BⅡ	44
総合英語BⅡ	44
総合英語BⅡ	45
総合英語C	45
総合英語C	46
総合英語C	46
総合英語C	47
総合英語C	47
上級英語AⅡ	48
上級英語AⅡ	48
上級英語BⅡ	49
上級英語BⅡ	50
上級英語BⅡ	50
上級英語BⅡ	51
上級英語CⅡ	51
技術英語Ⅱ	52

(2) ドイツ語

ドイツ語授業科目について	53
基礎ドイツ語A I	54
基礎ドイツ語A I	55
基礎ドイツ語A I	55
基礎ドイツ語A I	56
基礎ドイツ語A I	56
基礎ドイツ語A I	57
基礎ドイツ語A I	57
基礎ドイツ語A I	58
基礎ドイツ語A I	58
基礎ドイツ語A I	59
基礎ドイツ語A I	59
基礎ドイツ語A I	60
基礎ドイツ語A II	60
基礎ドイツ語A II	61
基礎ドイツ語A II	61
基礎ドイツ語A II	62
基礎ドイツ語A II	62
基礎ドイツ語A II	63
基礎ドイツ語A II	63
基礎ドイツ語A II	64
基礎ドイツ語A II	64
基礎ドイツ語A II	65
基礎ドイツ語A II	65
基礎ドイツ語A II	66
基礎ドイツ語B	66
基礎ドイツ語B	67
基礎ドイツ語B	67
基礎ドイツ語B	68
基礎ドイツ語B	68
基礎ドイツ語B	69
基礎ドイツ語B	69
基礎ドイツ語B	70
基礎ドイツ語B	70
基礎ドイツ語B	71
基礎ドイツ語B	71
選択ドイツ語A	73
選択ドイツ語A	73
選択ドイツ語A	74
選択ドイツ語B I	74
選択ドイツ語B I	75
選択ドイツ語B II	75

(3) 中国語

基礎中国語A I	76
基礎中国語A I	76
基礎中国語A I	77
基礎中国語A II	77
基礎中国語A II	78
基礎中国語A II	78
選択中国語B	79
選択中国語B	79
選択中国語B	80
選択中国語A	80

選択中国語B I	81
選択中国語B II	81

(4) ロシア語

ロシア語A I	82
ロシア語A II	82
選択韓国(朝鮮)語A I	83
選択韓国(朝鮮)語A II	83

3. 保健体育系科目

「保健体育系」について	84
保健体育A	84
保健体育B	85
健康スポーツ科学論(運動処方論)	85
応用スポーツコースI(柔道エクササイズ)	86
応用スポーツコースI(フィットネス)	86
応用スポーツコースII(ゴルフ)	87

(2) リレー講義科目

異文化間コミュニケーション	
言語と他者理解	88
「環境と社会」	88

II 教職に関する専門教育科目

教育原理	89
教育心理学	89
教育社会学	90
教育課程の研究	90
教育方法	91
教育相談	91

III 人間科学科目(留学生)

人間科学科目について	93
日本語A I	93
日本語A I	94
日本語A II	94
日本語A II	95
日本語B I	95
日本語B II	96
日本語C I	96
日本語C II	97
日本事情A	97
日本事情B	98

I . 人間科学科目

(1) 人文社会系科学

「人文社会系科目について」

1. 目的

- 1) 豊かな人間性をもつ真の教養人としての技術者の育成。
- 2) 多様な視点から物事を判断する能力の養成。
- 3) 自ら問題を発見し答えていく姿勢の強化。

目標

- 1) 選択必修科目では、人文・社会諸分野の多様な科目を履修し、幅広い視野から社会や文化との関わりの中に科学・技術を位置づける。
- 2) 上級科目では、少人数で双方向的な密度の濃い授業形態をとり、人文・社会諸分野のより高度な問題設定に取り組み、さらに視野を拡大する。
- 3) 自ら問題を発見し、それに答えていくという積極的学習態度の基盤を形成する。
- 4) 専門諸学の基礎となる論理的思考力と言語運用能力を養う。

2. 科目の内容

- ・具体的内容については、各科目のシラバスを参照。

3. 履修上の注意

- ・人文社会系選択必修科目では、全体を三つの科目群に分け、学科ごとに当該学期の履修科目群が指定される、指定科目群制度を取っている。学期始めに配布される説明プリントを熟読し、各学期の開講日に、履修を希望する授業に必ず出席すること。